

三芳町まちづくり懇話会 報告書

令和7年度

(令和7年8月)

1. まちづくり懇話会 概要報告

住民の皆さんの声を町の政策形成に反映させるため、各行政連絡区のご協力のもと、まちづくり懇話会を開催しました。今年度は、行政連絡区毎に集会所にて開催し、4日間合計で300人以上の方にご出席いただきました。今年度は町からの情報発信として「子どもにやさしいまちづくりの取組」、「藤久保地域拠点施設整備」等について町長より説明をしました。

その後の意見交換の時間には、会場から活発なご意見やご質問をいただきました。いただいたご意見は、今後のまちづくりへ活かし、町の政策形成に反映してまいります。



開催日		開催時間	行政連絡区	開催場所	参加者数 (人)
6 月	2 1 日 (土)	10：00～11：30	藤久保1区	藤久保第1区第2集会所	2 2
		13：00～14：30	藤久保3区	藤久保第3区 第2集会所	3 5
		15：30～17：00	北永井1区	北永井第1区集会所	4 2
		18：00～19：30	竹間沢1区	竹間沢第1区集会所	2 3
	2 2 日 (日)	10：00～11：30	みよし台1区	みよし台第1区集会所	3 5
		13：00～14：30	北永井2区	北永井第2区集会所	1 5
		15：30～17：00	藤久保4区	藤久保第4区集会所	2 9
	2 8 日 (土)	10：00～11：30	藤久保6区	藤久保第6区集会所	2 4
		13：00～14：30	上富1区	上富第1区集会所	2 8
		15：30～17：00	上富2区	農業センター	1 8
		18：00～19：30	上富3区	上富第3区集会所	1 5
	2 9 日 (日)	10：00～11：30	藤久保2区	藤久保第2区集会所	3 8
		13：00～14：30	北永井3区	北永井第3区集会所	2 1
		15：30～17：00	藤久保5区	藤久保第5区第2集会所	2 0
参加者数合計					3 6 5
一会場あたりの平均					2 6

2. まちづくり懇話会 当日意見・質問

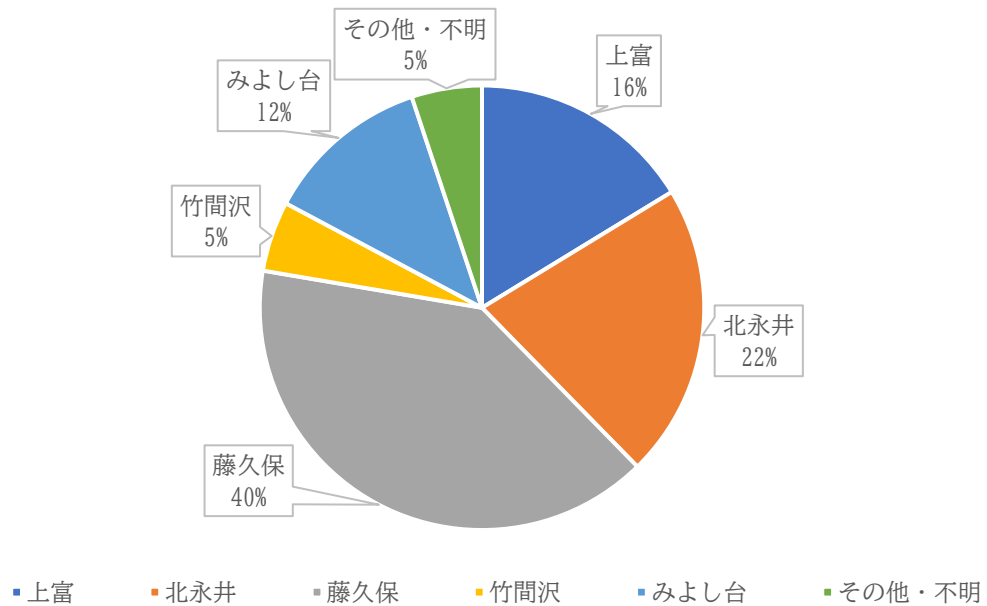
まちづくり懇話会当日に住民の皆さんからいただいたご意見やご質問については、以下のとおりとなります。

分野別意見割合

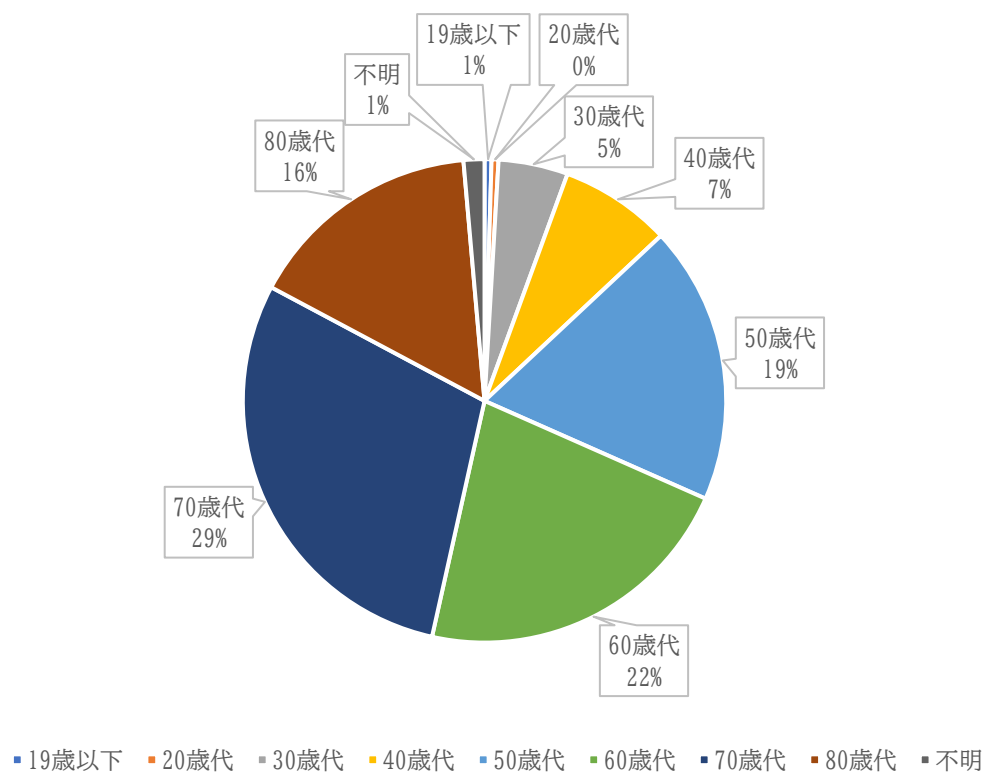
分 野	意見数	割合
まちづくり全般	18	16.7%
公共交通	18	16.7%
自治・防犯・防災	16	14.8%
道路	15	13.9%
拠点施設	13	12.0%
環境	8	7.4%
教育・文化	8	7.4%
健康・福祉	7	6.5%
自然・公園	3	2.8%
都市計画	2	1.8%
合計	108	100.0%

3. 来場者アンケート結果

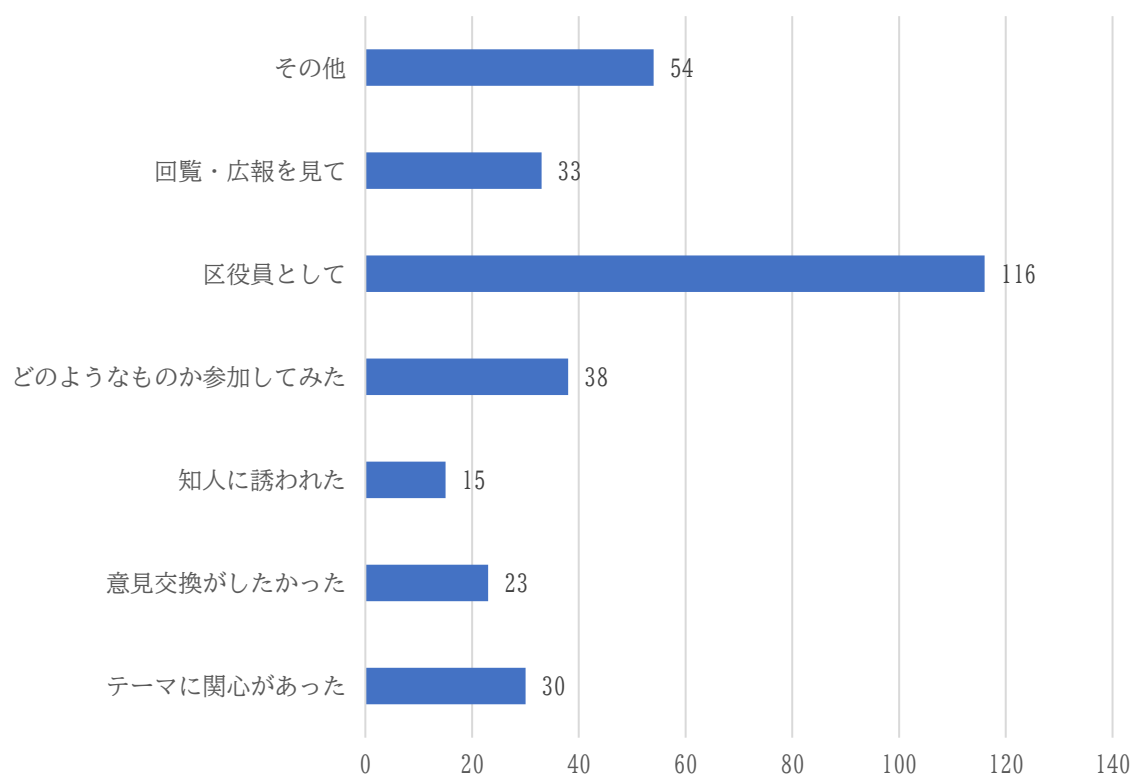
お住まいの地域



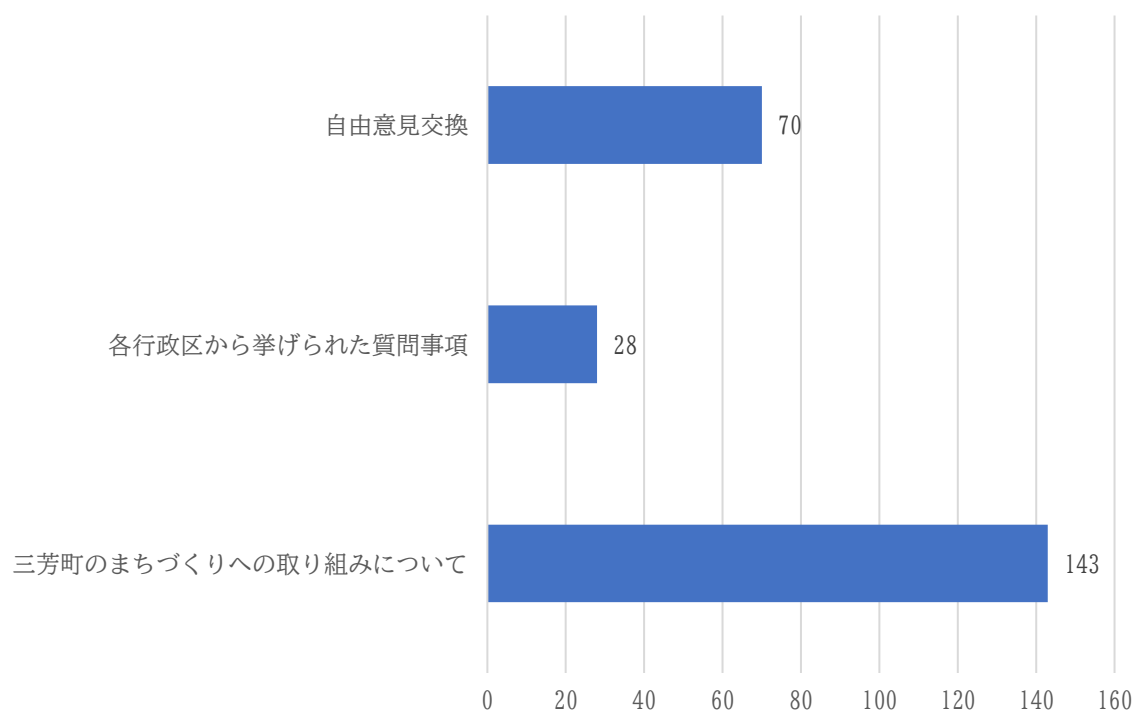
年齢



まちづくり懇話会に参加した動機（複数選択可）



興味をひいた項目（複数選択可）



次回希望テーマ

① 高齢者福祉・介護・老後
老人の居場所について
高齢者福祉について
一人暮らしの老後について
介護について少し詳しく知りたい
高齢者対策
② 子育て・教育
子育てで支援や障がいのある子ども、家庭への支援
小学校の合併のこと
小学校統合計画と低学年の通学方法
公共施設マネジメント計画の町内小中学校の統廃合の件について
③ まちづくり・開発・観光
道の駅について、もう少し詳しく
道の駅について
通西開発
町内の観光ルートについて
④ 防災・安全対策
防災問題
震災時対応
防災について
⑤ 行政・財政・政策運営
DX 導入による成果と今後の対応
税金の使い道
財政状況と今後の見通し及び課題
住民へ負担が生じることを丁寧に説明してほしい（国保保険料、予算決算）
⑥ 環境・インフラ・ごみ問題
北永井の道路の件
ワゴンのバス停について
⑦ 地域コミュニティ・自治
自治会の会員維持の取組
外国人との共生社会について
⑧ 将来展望・ビジョン
10年、20年後の三芳町のあり方

意見・要望等

① 高齢者福祉・介護・交流	
	ふれあいセンターの今後の予定は。継続してほしい。
	高齢者福祉に力をいれてほしい。フレイルチェックに興味を持ったため、参加したい。
	お年寄りの居場所づくりを要望する。（高齢者食堂、フレイル対策と介護予防、高齢化対策モデル地区指定の検討、コミュニティカフェづくり等）
	行政がマンションの一室を借り上げ、高齢者の居場所づくりを。朝霞市の高齢者交流施設や富士見市のいきいきふれあいセンターなどを参考に。
	スマートパーキングの産業施設に地域住民が使用できるスーパーが欲しい。
②福祉・まちの暮らし全般	
	町民が明るく楽しく和やかに住むことのできる住みやすい福祉のを目指してほしい。
	大きな建物ではなく歩いて行ける場所に、気軽に集まれる場所が欲しい。サロンのような。集会所は事前許可が必要なため。
	行政区の制度自体は、農家を中心とした時間調整ができる人がいる、前提の制度。町外で働く勤労世代が参加しやすい仕組みにしてほしい。住民ボランティア精神の搾取となる。
③移動・交通・道路整備	
	運転しなくなった後のバスの便利さを期待する。
	三芳スマート IC の出入口に信号を設置してほしい。
	都市計画道路の早期実現。
	マンション前の道路において、毎年の豪雨の際に川ができる。改善を要望する。
	道路街路樹の剪定をしてほしい。
	街路樹の種類は落葉樹ではなく、常緑樹にしてほしい。
④ICT・情報発信	
	回覧板の配布物を PDF で送付するなど、IT インフラの充実をしてほしい。
	町の実組の情報発信方法をもっとわかりやすく、目の付く方法を検討してほしい。
	迷子のアナウンスについて。結果も知らせてほしい。

⑤行政運営・町政・住民参加	
	一つの課だけでは解決できない課題がたくさんある。ミニプロジェクトチームを作り、解決してほしい。
	一般町民が参加できるまちづくりの実現を要望する。
	町民を主体にした町政を進める必要がある。
	町民に目を向けた足元の行政に取り組んでほしい。
	住民の声をよく聴きながら実行してほしい。
	まちづくり懇話会が町長の PR の場となっている。もっと様々な課題について話し合う場にしてほしい。
	町長のまちづくりの方程式が具体的に進むように「町長のどこでもドア」が機能することを望む。
⑥教育・子育て	
	放課後子ども教室、学童、児童館、いろいろと分かれているが、つながりがよくわからない。
	近隣のさいたま市は英語教育で全国一位。良いノウハウを聞き、町でも学びながら実践する必要がある。
	若い世代の集まる懇話会があれば良い。
⑦防災・安全・治安	
	公道に防犯カメラをつけてほしい。
	防災について、周辺地域（市、町）とのオフサイトミーティングなどの実施をしているか。
⑧地域経済・農業・企業誘致	
	企業誘致について。三芳町の人口が増え、市になることを願う。
	スマート IC フル化は地域活性化に結びつかないため、遊休農地の活用による地域活性化に取り組んでほしい。農地の民間活用として、農地法の弾力的運用、都市計画（用途）の大幅見直しなど。
	上富地区の人口増加として、砂川堀沿いに住宅建設や、山林を住宅へ転用するなどの対策を希望する。農業後継者は減少をたどるばかり。
	地域拠点整備は高額すぎる。民設民営でもいいと思う。
⑨環境・自然・景観	
	三富の林の伐採が多くて寂しい。個人の所有から町の補助などで残してほしい。倉庫の町と言われると心がしぼむ。
	ゴミの放置について対策を講じてほしい。特に関越道の倉庫周辺など。

⑩開発・都市計画
竹間沢地域における農地と開発予定地の明確な線引きをしてほしい。
国際交流、道の駅事業は町民アンケートなどで判断すべきでは。
道の駅について。必要性と内容をつめる必要がある。
⑪財政・行政評価
新しい施設、イベントは大歓迎なので、それが持続できる現実的な財政運営を期待する。
物価高や増税で苦しむ住民に良い知らせとなる施策を講じてほしい。行政評価、行革で無駄を減らしてほしい。